

ヨネポン水和剤と殺虫剤との混用事例集

2022年3月7日改正

薬剤名	剤型	キャベツ	ハクサイ	レタス	カリフラワー	ブロッコリー	ダイコン	カブ	ニンジン	リーフレタス	カキチシャ	キュウリ	メロン	バレイショ	ネギ	タマネギ	ホウレンソウ	ナノハナ	セルリー	ナバナ類	非結球 アブラナ科				
																					ミズナ	ミブナ	コマツナ	チンゲンサイ	
アーデント	水										●	●													
アクセル フロアブル	フ	●	●	●		●	●										●								
アクタラ	顆	●	●			●					●		●	●											●
アグリメック	乳														●										
アグロスリン	水										●				●		●								
アタブロン	乳	△	△	●																					
アディオーン	乳	●	●				●				●				●		●								
アドマイヤー	水										●	●	●												
アドマイヤー	フ	●	●				●		●		●				●		●		●		●	●	●	●	●
アニキ	乳																●								●
アブロード	水										●														
アフアーム	乳	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
アルバリン	顆	●	●	●		●	●		●		●	●	●	●	●	●	●								●
ウララ	DF														●										
エスマルクDF	フ	●	●			●																			
エピセクト	水	●	●				●																		
オルトラン	水	●	●	●	●				●	●						●								●	●
カスケード	乳	●	●												●										
カルホス	乳	●																							
コテツ	フ	●	●	●	●	●	●				●				●			●	●					●	●
コルト	顆	●																							
サイアノックス	乳	●	●				●				●				●	●									
サイハロン	水	●	●				●				●														
サイハロン	乳	●	●																						
サブリーナ	フ	●																							
ジェイエース	溶	●																							
スピノエース	顆	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●			●		●		●		●	●	●	●	●
スミチオン	乳										●		●	●	●	●									
ゼンターリ	顆	●	●																						
ダイアジノン	乳	●				●					●				●										
ダブルフェース	フ										●														
ダントツ	水						●				●						●								
チェス	水			●								●	●												
ディアナ	SC	●		●											●		●								
テルスター	水	●	●				●				●		●	●											
デルフィン	顆	●																							
トアローCT	水	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●	●						●	●	●	●
トアローCT	フ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
トクチオン	乳	●																							
トレボン	乳	●	●				●				●		●	●											
ニツソラン	水										●														
ノーモルト	乳	●	●																						
バイスロイド	乳	●	●	●			●																		
ハクサップ	水	●	●			●	●		●																
パダン	溶	●	●	●		●																			
ハチハチ	乳	△	△				△	△			△			△	△										
バロック	FL										●														
ピラニカ	EW										●														
フェニックス	顆	●									●														
プリンス	フ	●																							
プレオフロアブル	フ	●	●	●		●	●				●				●		●								
プレバソン5	フ	●													●		●								
フローバック	DF	●	●																						
プロフレア	SC	●	●	●	●	●	●	●	●	●					●								●	●	●
ベストガード	溶			●			●				●	●													
ベネビア	OD	●	●				●								●										
ベリマーク	SC														●										
マッチ	乳	●	●				●								●										
マトリック	フ	●	●	●			●																		
マブリック	水	●					●				●														
マラソン	乳	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				●	●	●	●							
マイクロデナボン	水	●																							
モスピラン	溶	●	●	●	●	●		●		●	●	●		●	●	●	●				●	×	●	●	●
ラーピン	水	●	●																						
ランネート	DF	●	●	●	●	●	●	●	●					●	●	●	●		×				●	●	●
リーフガード	顆	●		●		●	●								●	●	●								

略記号

- 【液】：液剤 【乳】：乳剤
- 【水】：水和剤 【顆】：顆粒水和剤
- 【フ】：フロアブル剤 【溶】：水溶剤
- 【●】：急性的な薬害が生じない
- 【△】：物理性、効果低下又は、軽度な薬害が生じたが生育に影響なし
- 【×】：薬害を生じ混用不適

混用時の注意事項

1. 本混用事例集は、ご使用者様が混用する際の目安となるように、弊社の知見から作成したものです。混用事例をご紹介するもので、混用をおすすめするものではありません。
2. 地域ごとの知見がある場合、そちらを優先してください。
3. 品種・生育ステージ・気候・栽培条件などによって薬害の発生条件が変わる可能性がありますので、他剤と混用使用する場合、散布対象の作物に小規模に散布して薬害の有無を確認の上、混用使用することをお勧めします。
4. 表中の薬剤については、登録内容が変更される場合もありますので、農薬の使用前にラベルで適用内容の確認を行なってください。

殺虫剤混用時の注意事項

1. 石灰硫黄合剤、マシン油剤、及びジネブ剤等のジチオカーバメート系薬剤との混用はさけてください。
2. 他剤との混用に際しては、混用後すみやかに散布してください。
3. 夏期高温時には、薬害が生じるおそれがあるので注意して使用してください。
4. その他、一般農薬の取り扱いに準じ安全に使用してください。

お問合せ先

米澤化学株式会社
本社 京都府京都市南区唐橋芦辺町14番地

TEL：075-681-9536
FAX：075-681-7377
H P：http://www.yonezawa-chemical.co.jp/

薬剤名	剤型	キャベツ	ダイコン	ハクサイ	レタス	キュウリ	たまねぎ	ネギ	ホウレンソウ
アグレプト	水			●					
アフエット	フ				●			●	
アミスター20	フ								●
アリエッティ	水					●			
オーソサイド	水			●		●			
カッパーシン	水	×			×	△			
カセット	水	●							
カナメ	フ						●		
キノンドー	フ	●		●	●	●			
ゲッター	水				●				
サプロール	乳					●			
ジマンダイセン	水	△		△		△			
ジーファイン	水					●			
スターナ	水	●	●	●				●	
スミレックス	水	●			●	●			
セイビア-20	フ					●			
ダコニール1000	フ	●	●	●	●	●		●	
トップジンM	水	●		●	●	●			
トリフミン	水					●			
バシタック	水		●		●				
バリダシン	液	●			●				
ピシロック	フ								●
フルピカ	フ					●			
ベンレート	水	●			●	●			
ポリオキシシンAL	水					●			
モレスタン	水					●			
ライメイ	フ								●
ランマン	フ								●
ルビゲン	水					●			
レーバス	フ								●
ロブラール	水	●		●	●	●		●	

略記号

- 【液】：液剤 【乳】：乳剤
- 【水】：水和剤 【顆】：顆粒水和剤
- 【フ】：フロアブル剤 【溶】：水溶剤
- 【●】：急性的な薬害が生じない
- 【△】：物理性、効果低下又は、軽度な薬害が生じたが生育に影響なし
- 【×】：薬害を生じ混用不適

混用時の注意事項

1. 本混用事例集は、ご使用者様が混用する際の目安となるように、弊社の知見から作成したものです。混用事例をご紹介するもので、混用をおすすめするものではありません。
2. 地域ごとの知見がある場合、そちらを優先してください。
3. 品種・生育ステージ・気候・栽培条件などによって薬害の発生条件が変わる可能性がありますので、他剤と混用使用する場合、散布対象の作物に小規模に散布して薬害の有無を確認の上、混用使用することをお勧めします。
4. 表中の薬剤については、登録内容が変更される場合もありますので、農薬の使用前にラベルで適用内容の確認を行なってください。

殺菌剤混用時の注意事項

1. 石灰硫黄合剤、マシン油剤、及びジネブ剤等のジチオカーバメート系薬剤との混用はさけてください。
2. 他剤との混用に際しては、混用後すみやかに散布してください。
3. 夏期高温時には、薬害が生じるおそれがあるので注意して使用してください
4. その他、一般農薬の取り扱いに準じ安全に使用してください。

お問合せ先

米澤化学株式会社
 本社 京都府京都市南区唐橋芦辺町14番地

TEL：075-681-9536
 FAX：075-681-7377
 H P：http://www.yonezawa-chemical.co.jp/